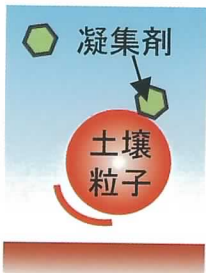


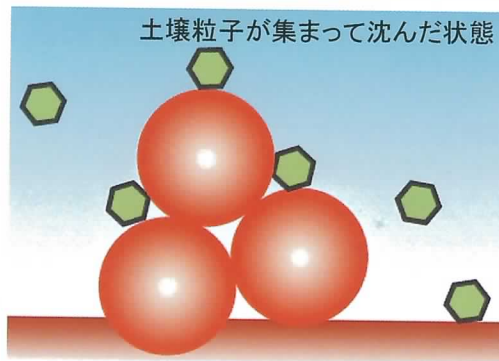
凝集剤施用で代かきの濁り水を減らす



ライムソーヤーによる凝集剤の代かき同時散布



凝集剤として塩化加里を
15~30kg/10a施用



凝集剤により土壌粒子が沈む仕組み



24時間後の田面水の状態

水田は、「コメ作り」という本来の目的の他に、雨水を貯めたり、水を浄化したりするなど、日々の生活や環境保全に重要な役割を果たしています。一方で、田植え前に行われる代かき水の落水により、濁り水が川や湖沼に流れ込み、問題となることがあります。

そこで、濁り水防止技術の開発に取

り組んだ結果、凝集剤として塩化加里を施用すると大きな効果がありました。

大規模経営における実用化を考え、ブロードキャスターによる代かき前日散布、トラクター前部にライムソーヤーを装着し代かきと同時散布などの施用方法を実証しました。

(作物研究部)